

指定管理者定期モニタリングの概要

（令和6年度実績）

令和7年（2025 年） 8月

枚方市 総合政策部 行革推進課

指定管理者定期モニタリング結果(令和6年度実績)について

1. 定期モニタリングについて

市は、施設の効率的・効果的な管理運営及び市民サービスの向上を図るため、施設設置者としての管理監督責任を果たす必要があります。そこで、指定管理者制度を導入している施設の所管部署は、指定管理者による施設の管理運営状況について確認・評価（モニタリング）し、必要に応じて改善指示を行うものとしています。

定期モニタリングでは、各施設の管理運営に関し、指定管理者選定時において事業者等から提案のあった事業計画書の確認事項（当該施設の管理運営に関して本市が求めた事項で、指定管理者選定委員会における評価項目）の履行状況や、業務の継続性・安定性等について、指定管理者自らによる一次評価及び市（所管部署）による二次評価及び総合評価を行い、その結果について公表するものです。

定期モニタリングは中間を年1回以上、年間を年1回実施することとしており、本資料は年間の定期モニタリング結果をまとめたものです。なお、実施にあたっては「定期モニタリング評価表」を使用することとしており、各施設の個別の評価表については、当該施設の利用状況及び収支状況と併せて、別途公表します。

2. 評価の基準等について

一次・二次評価は、評価項目ごとの評価基準に応じてS・A・B・Cの4段階で評価します。総合評価は、二次評価の各評価項目の評価をそれぞれS=4点、A=3点、B=2点、C=1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定します。

ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容（※）である場合は、総合評価を「C」評価とします。

※「重大な内容」とは、指定管理者が業務を行うにあたっての資格要件・実施体制や業務の履行状況等が著しく不適切であるなど、条例、基本仕様書、基本協定書等で定める「指定の取消」事由に該当するおそれのある場合を想定しています。

総合評価		S			A				B			C			
	点数	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
評価項目が4つの場合	評価項目の評価 (順不同)	SSSS	SSSA	SSSB	SSAB	SSBB	SABB	AABB	ABBB	BBBB	AACC	ABCC	ACCC	BCCC	CCCC
				SSAA	SAAA	SAAB	AAAB	SBBB	SSCC	SACC	ABBC	BBBC	BBCC		
						AAAA	SSAC	SSBC	SABC	AABC	SBCC	SCCC			
						SSSC		SAAC	AAAC	SBBC					
	点数	12		11		10	9	8	7	6	5	4	3	2	
評価項目が3つの場合	評価項目の評価 (順不同)	SSS		SSA		SSB	SAB	SBB	ABB	BBB	SCC	ACC	BCC	CCC	
						SAA	AAA	AAB	SAC	SBC	ABC	BBC			
								SSC		AAC					

3. 各施設のモニタリング結果（概要）

※ 施設の業務内容は、建物の維持管理を基本とするもの、自主的な事業展開を行うもの等、さまざまであることから、施設ごとに評価ポイントを設定し評価を行っています。
一律の基準で比較・順位付けするものではありません。

施設名	枚方市総合文化芸術センター			指定管理者	アートシティひらかた共同事業体	施設所管部署	文化生涯学習課
指定管理期間	R3.4～R7.3(2021.4～2025.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	令和 6 年度の総合文化芸術センターの運営について、概ね計画どおりの管理運営を行っているとは評価します。 来館者数については目標値である 36 万人を大きく上回っており、運営実績を生かして安定した施設運営を行っているとは判断できます。文化芸術事業においては、話題性のある著名なアーティスト公演や開館後初のバレエ全幕公演をはじめ、市内だけでなく市外からも訪れたくなるような魅力的で集客率が高い公演や、親子で鑑賞しやすい公演などを実施し、ジャンルや年代の偏りがない幅広い事業展開が行えていることに加え、共催事業においても、美術事業やミュージック・シェアリングなど関係者が多く関わる事業についても専門職員を配置した丁寧な事業運営を行っており、計画どおりの適正な管理運営を行っているとは判断できます。 施設運営では窓口対応や施設を利用する方に対し、誠心誠意をもって対応していると評価します。また、施設管理についても、施設に不具合箇所があれば自主的に対応しており、全体を通して計画どおりの適正な管理運営を行っているとは判断できます。 令和 6 年度は指定管理期間の最終年度に当たりますが、指定管理期間全体を通して、新型コロナウイルス感染症の影響による施設の利用制限等や光熱費・物価高騰等これまでに類を見ない状況の変化にも臨機応変に対応し、公共ホールとしての適切な管理に努められたと評価します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館（楠葉・津田）			指定管理者	枚方まなびつながりプロジェクト	施設所管部署	文化生涯学習課 ・中央図書館
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	生涯学習市民センターについては、両施設とも、「人が介在する価値」を感じられる窓口業務・接遇、館内対応等に注力されており、また、利用者の声を反映した備品の購入、施設の改修がなされており、利用者満足度調査アンケートにおいて、90%以上の「大変良い」「良い」という高評価につながったものと考えます。また、幅広い世代を対象とした数多くの事業を実施しており、これまでに根付いた事業を深めながら、精力的に新たな取り組みをされているところは評価できます。その中で、楠葉施設の「おいしい絵本の世界～読んで、作って、食べちゃお～」、秋の小さなピアノ演奏会～小説「蜜蜂と遠雷の世界」、津田施設の「夏休み！ゴーヤの絵本でクッキング」は、一つのイベントにおいて、体験や鑑賞を組み合わせることで本の中の世界が感じられるような工夫がされており、生涯学習市民センターと図書館との連携が最大限に活かされたものと評価します。新たな取り組みとしては、津田施設においてピアノの一般開放、「受験生応援自習室解放」、楠葉施設の「サークル体験ウィーク」、両施設の「チラシ作成サービス」をはじめとする事務所サービスのほか、植物セミナーのライブ配信などを実施し、提案書の計画どおり事業が推進されていることが確認できました。実施した中で浮き彫りになった課題を検証し、ブラッシュアップされることを望みます。 令和7年度は指定管理期間3年目の折り返しの年度になります。改めて仕様書、提案書と照らし合わせ、進捗状況を確認した上で、事業を推進してください。 図書館については、両施設とも年度事業計画書に記載の数値目標（貸出冊数・来館者数）を上回る実績となりました。これは登録・貸出・返却・予約など、図書館の基本的な業務以外に、定期的な特集展示の実施、対象年代を意識した催しなど、多種多様な事業を数多く展開されたことの効果と評価できます。利用者アンケートでは、「職員のあいさつ・対応・説明」で満足・やや満足の合計が、楠葉図書館で95.2%、津田図書館で94.3%と高い満足度を得たことも評価できます。申請時に提案された施設の運営コンセプト「市民が『まなび』と『つながり』を共有する、暮らしの中の、サードプレイス」の趣旨を図書館として、どのように具体化していくのか、また、様々な取り組みの積み重ねやスタッフのスキルアップは地域に根差した図書館づくりにつながるものと期待します。指定管理期間の中間年となる次年度には、申請時に提案された理念や事業について、もう一度振り返っていただき、以降の取組みに活かされるよう努めてください。新たな利用者の増加に向けた取組みはもちろんのこと、その後の継続的な図書館利用につなげていくことを念頭に、図書館独自の取組みに加え、生涯学習市民センターと併設の図書館としての事業展開の可能性を追求されることに期待します。また、共同事業体としては御殿山・菅原施設の管理運営も行っており、4館合同での事業も実施されています。館ごとに特徴を活かした取組みはもとより、4館合同で取組むことで、より効果的な事業を実施されることを期待します。 また、事業を実施された際には、その事業が効果的なものであったかの検証は必ず行うようにしてください。参加者へのヒアリングやミニアンケートでも結構です。次の事業企画につながるように、事業を実施したという実績の積み重ねだけではなく、個々の事業を効果的に行うことができたという一次評価できるように心掛けてください。 令和7年度途中からはICタグシステムを導入します。あわせて予約図書受取コーナーの運用も始まります。これまでスタッフが時間を割いていた業務の一部が簡素化されるもので、その時間をレファレンスサービスやフロアワーク、効果的な選書など、図書館サービスの充実につながる取組みに活かせるよう期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館（御殿山・菅原）			指定管理者	枚方まなびつながりプロジェクト	施設所管部署	文化生涯学習課 ・中央図書館
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	生涯学習市民センターについて、両センターとも、引き続き稼働率・来館者数が堅調に推移しており、利用者満足度調査において引き続き高水準を維持されていることから、良好な施設運営が継続されていると評価します。利用者目線に立った窓口対応や施設管理、備品更新のほか、個人情報保護や災害対応といった基本的事項に関する職員研修が着実に実施され、安定したサービス提供に資する体制が構築されている点も高く評価します。 特に、令和6年度は大阪・関西万博を契機とした創造的な取り組みとして「Art de Peace」関連企画を積極的に展開し、芸術文化と地域のつながりを深める活動が見られました。また、歴史的資源を活かした事業や、図書館との連携による親子向けイベント、オンラインによる合同事業など、地域性と時代性の両面に配慮した多様な学習機会の提供が行われた点は、各センターの柔軟かつ先進的な姿勢を示すものです。一方で、提案書に記載された未実施項目や新規事業の展開においては、今後の着実な実行が求められます。特に、夜間の空き枠を活用した利用促進や、若年層・現役世代へのアプローチなど、さらなる利用者層の拡大に向けた施策については継続的な検討と実行が望まれます。 今後も、市民が「まなび」と「つながり」を育むことができる地域拠点として、誰もが気軽に訪れ、参加・共感できる開かれた施設運営に努めていただくことを期待します。引き続き、利用者の声を丁寧に受け止め、魅力と機能の両面で進化し続ける施設となるよう取り組んでください。 図書館については、両施設とも年度事業計画書に記載の数値目標（貸出冊数・来館者数）を上回る実績となりました。これは登録・貸出・返却・予約など、図書館の基本的な業務以外に、定期的な特集展示の実施、対象年代を意識した催しなど、多種多様な事業を数多く展開されたことの効果と評価できます。利用者アンケートでは、「職員のあいさつ・対応・説明」で満足・やや満足の合計が、御殿山図書館で100%、菅原図書館で97.8%と高い満足度を得たことも評価できます。申請時に提案された施設の運営コンセプト「市民が『まなび』と『つながり』を共有する、誰もが気軽に集える、まちなかサロン」の趣旨を図書館として、どのように具体化していくのか、また、様々な取り組みの積み重ねやスタッフのスキルアップは地域に根差した図書館づくりにつながるものと期待します。指定管理期間の中間年となる次年度には、申請時に提案された理念や事業について、もう一度振り返っていただき、以降の取組みに活かされるよう努めてください。新たな利用者の増加に向けた取組みはもちろんのこと、その後の継続的な図書館利用につなげていくことを念頭に、図書館独自の取組みに加え、生涯学習市民センターと併設の図書館としての事業展開の可能性を追求されることに期待します。また、共同事業体としては楠葉・津田施設の管理運営も行っており、4館合同での事業も実施されています。館ごとに特徴を活かした取組みはもとより、4館合同で取組むことで、より効果的な事業を実施されることを期待します。 また、事業を実施された際には、その事業が効果的なものであったかの検証は必ず行うようにしてください。参加者へのヒアリングやミニアンケートでも結構です。次の事業企画につながるように、事業を実施したという実績の積み重ねだけではなく、個々の事業を効果的に行うことができたという一次評価できるように心掛けてください。 令和7年度途中からはICタグシステムを導入します。あわせて予約図書受取コーナーの運用も始まります。これまでスタッフが時間を割いていた業務の一部が簡素化されるもので、その時間をレファレンスサービスやフロアワーク、効果的な選書など、図書館サービスの充実につながる取り組みに活かせるよう期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館（蹠跎・牧野）			指定管理者	さだ・まきの文化創造プロジェクト	施設所管部署	文化生涯学習課 ・中央図書館
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	生涯学習市民センターについて、両施設とも新しい利用者に向けた取り組みに力をいれている点を評価します。中でも、夜間の講座を数多く実施することで、新たな施設利用者の増加や、若い現役世代の利用率の向上へ寄与することが考えられるため、今後多くの方に施設を知っていただき、一層の施設の盛り上がりへと繋がっていくことを期待します。一方、令和6年度は牧野施設の北分館においては工事の影響で休館や諸室の利用が行えなかったりと利用者及び指定管理者にもご迷惑をおかけいたしました。令和6年度行うことがかなわなかった事業等については来年度以降に実施し、施設を活性化していただきたいと思います。 また、今回新しい試みとして牧野をメイン会場・さだをサブ会場としたサテライト講座についても課題が多くまだまだ改善の余地があるとのことですが、これからの情報化社会においてますますニーズが大きくなる項目であると思われますので今後ともデジタル技術を駆使した分野において注力いただき、利用者のニーズにこたえていただければと思います。 今後も将来の展望として掲げております「持続的に発展し、一人ひとりが輝くまち枚方」を目指し取り組んでいただきたいと思います。 図書館について、両施設ともに年度事業計画書に記載の数値目標のうち、来館者数は目標に若干届きませんでしたが、貸出冊数については目標を超える実績となりました。様々な世代に向けた読書活動の推進、図書館のPRなど、数多くの取り組みに精力的に取り組まれ、利用者からも一定の評価を得ることができた結果と考えます。アンケート調査による「職員の窓口及び業務対応」についての満足度もさだ図書館が約75%、牧野図書館では約86%となっています。多種多様な事業展開のみならず、レファレンスのスキルアップや接遇力の向上にも努めながら、より高い満足度を得られることを期待します。令和6年度は残念ながら、年度事業計画書に記載した企画の一部が実施されなかったものがありました。指定管理期間の中間年にあたる次年度以降は、年度事業計画書に記載した事業は必ず実施するとともに、令和6年度未実施となった事業に加え、申請時の事業計画書に記載した内容についても前倒しでの実施を行うよう努めるとともに、施設の役割をより深く追求して魅力のある図書館づくりに取り組まれることに期待します。生涯学習市民センターとの併設ということで、複合施設ならではの事業展開にも期待します。 また、事業を実施された際には、その事業が効果的なものであったかの検証は必ず行うようにしてください。参加者へのヒアリングやミニアンケートでも結構です。次の事業企画につながるように、事業を実施したという実績の積み重ねだけではなく、個々の事業を効果的に行うことができたという一次評価できるように心掛けてください。 令和7年度途中からはICタグシステムを導入します。あわせて予約図書受取コーナーの運用も始まります。これまでスタッフが時間を割いていた業務の一部が簡素化されるもので、その時間をレファレンスサービスやフロアワーク、効果的な選書など、図書館サービスの充実につながる取り組みに活かせるよう期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立生涯学習交流センター・市駅前図書館			指定管理者	株式会社図書館流通センター	施設所管部署	文化生涯学習課 ・中央図書館
指定管理期間	R6.6～R10.3(2024.6～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	生涯学習市民センターについて、施設運営において、丁寧で細やかな利用者対応がなされており、また、日々寄せられる利用者からの声に真摯に対応している点は評価できるものです。オープン以降高い利用率を維持しており、駅前の新しい施設ということで注目度も高い中、市民からの期待に応えていることが伺えます。特に動線が複雑なステーションヒル枚方内の案内において、細やかな利用者対応を行っていたことで、利用者にも施設への動線が定着しつつあり、大きな混乱なく施設を利用いただいているものと認識しています。多くの施設が入居しているビルに位置しているため、他の施設とは異なる対応が必要となる場合もありますが、引き続き利用者目線に立った対応を継続するよう期待します。 事業においては、特に「地域連携担当」を設置したことにより、枚方市駅周辺の施設を始めとする市内事業者との新たな連携や交流が生まれており、一体となって市駅周辺の賑わいを創出していく雰囲気醸成ができているものと認識しています。また、新たな連携先との協働により市民の関心の高い事業が実施できている点も評価できるものです。近年減少傾向にある若者や現役世代の生涯学習市民センターの利用を取り込めるよう、まずは生涯学習市民センターを訪れていただくきっかけとなる事業の実施を継続してください。 また、Instagram や事業のチラシなどではデザイン性の高い広報が行われており、施設のブランディングの一助となっている点が評価できるものです。特に Instagram は頻繁に更新され、事業の広報のみならず、実際の事業の雰囲気が伝わる投稿がなされており、市民に見ていただきたいコンテンツとなっています。今後もたくさんの市民に見ていただけるよう、認知度の向上に努めていただき、Instagram をきっかけに施設を訪れた方が施設に定着していくような流れを作ること期待します。 図書館について、新設の施設ということで、オープンに備えて準備に精力的に取り組まれ、実践的な研修を重ねられ、絵本の読み聞かせや接遇力の向上に努められた点も評価します。また、日頃より入居施設やビル管理組合と丁寧な対応を重ねられ、特にまるっとこどもセンターとの連携については利用者や関係部署からも大変に好評で施設の特性を生かしているものと評価するとともに、今後の新規利用者の獲得につながる運営に期待します。また、中央図書館との情報共有も適正に行われ、良好な施設運営が行われていることを評価します。特にボタニカルウォールを活用した市内の様々な事業者との連携による図書の展示などは、地域交流と人と本を結びつける図書館の魅力を発信する観点からもよい企画であり、今後も展示内容の更新と新たな連携先を開拓されることを期待します。 枚方市駅構内に設置している予約図書受取ロッカーへの予約資料の入庫と返却ポストに返却された資料回収は、1日に3回以上を求めているもので、着実に実施されていることを確認しています。予約図書受取ロッカーと返却ポストは利用者にも好評で、特に予約図書受取ロッカーは入庫待ちの資料が多いと聞いています。業務の状況やロッカーの空き状況によっては、求めている回数以上の入庫をご検討ください。あわせてロッカー及び返却ポストを清潔な状態に保つことも心掛けてください。 今後も当初事業提案されたものについては、できるだけ早期に適正かつ効果的に実施されるとともに、実施した事業についてはアンケートや参加者への聞き取りをするなど、必ず効果測定を行うようにし、日々の図書館サービスの充実やより魅力的な事業企画に反映できるよう、常に利用者目線に立った図書館運営に努められることを期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	市立枚方宿鍵屋資料館			指定管理者	特定非営利活動法人 枚方文化観光協会	施設所管部署	文化財課
指定管理期間	R2.4 ～R7.3(2020.4～2025.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	令和6年度の枚方宿鍵屋資料館について、概ね計画通りの管理運営を行っているとして評価します。基本仕様書の業務要求事項に記載する回数以上の催しを実施し、タイムリーな資料の展示や幅広い年齢層の来館を想定した様々なイベントを企画できており、コロナ禍において減少してしまった入館者数は回復しつつあります。SNS も効果的に用いて情報発信を実施し、イベントの告知のみならず、資料館の魅力の発信を定期的に行うことができていることも要因と考えられます。 また指定管理者のネットワークを生かし、地元商店や淀川河川公園などの関係施設とも連携を深め、枚方宿やその周辺地域の賑わい創出に寄与したと評価します。 日々の課題に関しては、アンケート調査やセルフモニタリングを実施し、館内の案内表示を増やしたり、資料館前に看板を設置するなどして、資料館を来館者にわかりやすいように工夫し、利用者へのサービス向上に努められたと評価します。			

施設名	枚方市立総合スポーツセンター、枚方市立渚市民体育館、 枚方市立伊加賀スポーツセンター			指定管理者	枚方みらい創造パートナーズ	施設所管部署	スポーツ振興課
指定管理期間	R6.4 ～R11.3(2024.4～2030.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	令和6年度から3施設一括管理の指定管理者として選定され、指定管理期間の初年度ですが、前指定管理者からの引継ぎを円滑に行い、大きなトラブルや問題もなく運営されています。 管理運営開始後に速やかにトレーニングマシンの更新やバリアフリー卓球台の導入に加え、トレーニング講習会の回数増加やトップアスリートのスポーツ教室等を開催し積極的に利用者サービス向上に取り組まれています。 枚方市スポーツ協会とも連携し、これまで実施されていたスポーツ教室の継続や地域のスポーツ活動のサポートを積極的に実施した施設運営を展開されています。また、障害者スポーツの促進にも取り組む等、多様なニーズに対応したプログラムの提供が行われています。 施設管理では、利用者の安全に配慮した施設・設備の日常点検を徹底し、不具合等に迅速に対応されています。 一方で仕様書に基づくキャッシュレス決済対応や提案内容の一部未実施が見受けられました。 令和7年度はこれらに取り組むとともに、計画に基づく取り組みを着実に実施され、多様化するニーズに柔軟に対応した施設運営を期待します。 また、施設の収支状況が赤字となっています。人件費や物価の高騰など外的要因の影響もありますが、今後安定して施設が運営できるよう健全化を図っていただくよう要望します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立総合福祉会館			指定管理者	HUG 共同事業体	施設所管部署	健康福祉政策課
指定管理期間	R3.4 ～R8.3(2021.4～2026.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	実地検査、資料確認より、計画どおり概ね適正な管理運営を行っているとして評価できます。 選定時の基準、事業計画の内容については、特に、利用者と日頃からコミュニケーションを積極的にとることで関係性を構築し、快適な会館利用のため、構成団体それぞれの強みを生かした運営が行われていることが評価できます。また、コロナ禍等により利用者が減少しましたが、デジタルサイネージの活用や「いこいのミニライブ」の再開や幅広い世代・ニーズが参加できる講座・教室の開催など、工夫を凝らして利用者の拡大に取り組んでいました。今後も、更なる利用者の確保のため、事業計画書にて提案のあった広報媒体による PR 活動による施設の周知・啓発や夜間の空き室を利用した各種講座の開催などに努めてください。 障害者法定雇用率について、構成団体の 1 社が指定管理者選定時から継続して未達成です。当該団体だけでなく指定管理者全体の課題として捉え、早期に達成するよう引き続き改善を求めます。 業務の継続性・安定性について、監査報告書により構成団体の会計手続きが適正に行われていること、事業の存続に関わる以上事項が指摘されていないことを確認しました。			

施設名	枚方市総合福祉センター			指定管理者	株式会社ビケンテクノ	施設所管部署	健康福祉政策課
指定管理期間	R2.4 ～R7.3(2020.4～2025.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	実地検査、資料確認により、選定時の基準、事業計画の内容に対して、計画どおり適正な管理運営を行っているとして評価できます。 選定時の基準、事業計画の内容について、特に利用者の施設利用の向上について、アンケート結果等を踏まえた多彩な講座の実施や全職員が接遇等の各種研修をすべて受講するように実施するなど、利用者にとってより良い環境を整えようと創意工夫をしていました。また、公平、公正な対応を意識し、利用者からの苦情や意見を良く聴き、トラブルに対しても、原因を追究する中で、利用者への影響の検証や他の関係機関への問い合わせを行うなど、常に適切な利用方法を検討・実践していると評価できます。なお、未来館者へのアプローチとして、インターネット等を利用した、アンケートを実施し、動機付けに繋げていただくよう要望します。 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績含む）については、総合福祉センターで使用している還付金や使用料などの金銭管理についても引き続き注意して行っていただくよう要望します。 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項については、引き続き、適切な点検の実施や施設の管理、運営を行ってもらい、また、指定管理業務の専用口座にて可能な限り指定管理業務のみの入出が管理できるようにしてください。 次年度以降についても、事業実施計画書等に基づき、適正な管理運営が実施されるよう、月次報告や日々の確認などにより、指定管理者と連携を図り、適切に行ってください。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立特別養護老人ホーム・枚方市立デイサービスセンター			指定管理者	社会福祉法人 大阪府母子寡婦福祉連合会	施設所管部署	健康福祉政策課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	実地検査、資料確認より、計画どおり適正な管理運営を行っているという評価できます。 選定時の基準、事業計画の内容について、特別養護老人ホームにおいて、ショートステイを利用している方が入所につながるケースも多く、緊急的な利用にもできる限り対応したことにより、入所者に信頼される施設、地域福祉の拠点となる施設を目指していると評価できます。また、入所者とご家族のつながりについて、新型コロナウイルス感染症により対面面会が制限されていた令和5年度から、令和6年度は制限時間等が緩和され、ご家族との交流が途絶えないよう取り組んでいることが確認できました。食事メニューについては厨房業務の見直しによりクックチル方式に切り替えられましたが、給食会議にて食べやすさに配慮した野菜の切り方を検討するなど、利用者への影響が少なくなるよう最大限の配慮を行っていることが確認できました。 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）について、職員退職による人員補充のため派遣職員費支出が増加していますが、人件費支出でみると大幅な増加ではないことを確認しました。特別養護老人ホームでは、業務の簡素化や短期間の派遣職員の活用などに取り組みを行い、前年度を上回る稼働率となったこと、デイサービスセンターでは前年度を上回る利用状況となり、業務内容についても、認知症対応の質を向上すべく職員の認知症資格（実践者研修）取得に取り組んだことで、サービス内容でも認知症加算の人員要件を満たすことで加算算定が実施できたことを確認しました。 業務の継続性・安定性について、収支状況や年度報告書により、令和6年度上期の特別養護老人ホーム、デイサービスセンターは黒字となっていることを確認できました。施設の収支としては、安定した収入をあげており、概ね適正であると評価できます。また、給食会社を変更したことにより収支を大幅に抑えることができ、収益の安定化につながっていることを確認しました。			

施設名	枚方市立くずは北デイサービスセンター			指定管理者	社会福祉法人 大阪府母子寡婦福祉連合会	施設所管部署	健康福祉政策課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	実地検査、資料確認より、計画どおり適正な管理運営を行っているという評価できます。 選定時の基準、事業計画の内容について、他施設で受け入れが困難なケースや重度な方についても、可能な限り受け入れており、入所者に信頼される施設、地域福祉の拠点となる施設を目指していると評価できます。食事メニューについては厨房業務の見直しによりクックチル方式に切り替えられましたが、例年同様、季節感を感じられるよう、天ぷらやそうめんなどの提供を実施していることを確認しました。エレベーターの雨漏りによる影響から、利用者の安全性を考慮し、1階での営業に切替をしていることを確認しており、令和7年度6月以降に指定管理者にて修繕を実施予定であることを確認しました。 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）について、利用者数に応じた人員配置を行ったことにより、人件費の支出が抑えられたことを確認しました。 業務の継続性・安定性について、収支状況や年度報告書により、令和6年度のくずは北デイサービスセンターは黒字となっていることを確認できました。施設の収支としては、安定した収入をあげており、概ね適正であると評価します。また、給食会社を変更したことにより収支を大幅に抑えることができ、収益の安定化につながっていることを確認できました。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立総合福祉会館デイサービスセンター			指定管理者	社会福祉法人 大阪府母子寡婦福祉連合会	施設所管部署	健康福祉政策課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	実地検査、資料確認より、計画どおり適正な管理運営を行っている」と評価できます。 選定時の基準、事業計画の内容について、特に、吸引等の医療ニーズが高く困難なケースの方を市内広範囲において受け入れを行っており、公の施設としての役割を果たしているとともに、高齢者と障害者の利用者間の交流を図るために、職員が工夫を凝らした用具を作成し、一緒に楽しめるレクリエーション等を実施していることを評価します。日頃から職員間での情報共有に努めるとともに、利用者間におけるトラブルの対応やトラブル回避のための工夫がなされていることを確認しました。また、複合施設であることから、総合福祉会館デイサービスセンター以外の指定管理者等とも積極的に情報共有や連携をし、避難訓練については施設全体として協力体制の確認をしていることが評価できます。 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）について、介護保険料の加算取得や職員体制・厨房業務の見直し等により、収支状況が前年度と比べ大幅に改善されたことを評価します。 業務の継続性・安定性について、貸借対照表や事業活動計算書を確認し、令和 6 年度の総合福祉会館デイサービスセンターは黒字となっていることを確認できました。施設の収支としては、安定した収入をあげており、概ね適正であると評価できます。			

施設名	枚方市立障害者社会就労センター			指定管理者	社会福祉法人 わらしべ会	施設所管部署	障害企画課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	就労継続支援 B 型事業所として、施設内外問わず、積極的に取り組み、安定した生産活動及び働く機会の確保ができています」と評価できます。地域との交流について、アダプトプログラム（花いっぱい運動）や「わにフェス」など、今後も積極的な地域交流・貢献に期待します。利用者の家族向けに、給食説明会など複数の行事開催は引き続き実施をお願いします。 なお、事業内容の見直し、人件費削減等により、黒字化が実現できたことは非常に評価できます。今後も枚方市立障害者社会就労センターとして、障害者の「働く・くらす」を支えるとともに、王仁公園隣接という立地条件も活かし、地域交流や社会貢献活動にも積極的に取り組んでいただくことを望みます。			

施設名	枚方市立火葬場（枚方市立やすらぎの杜）			指定管理者	五輪・日本管財グループ	施設所管部署	環境政策課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項については、日々の業務履行状況の確認や、実地検査により、計画どおり適正な管理運営を行っている」と評価できます。故人との別れの間という他に無い特殊性のある施設において、利用者の心情に寄り添う接遇を行うとともに、市民サービス向上のための自主提案内容の実行や、施設の点検等により、不具合の早期解決に努めています。 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）については、実地検査、資料確認により、適正であると評価できます。 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項については、実地検査、資料確認により、概ね適正であると評価できますが、個人情報の取り扱いに関する項目について、一部書類に最新の情報が反映されていない箇所が見受けられたため、常に最新の情報となるように努め、個人情報等の適正な取り扱いを心がけてください。 業務の継続性・安定性について、実地検査、資料確認により、適正であると評価できます。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市都市公園			指定管理者	京阪ひらかたスポーツみどりグループ	施設所管部署	公園みどり課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	B	コメント	指定管理期間の 2 年目となる管理運営ですが、王仁公園プールについては、令和 5 年度の営業実績を踏まえて営業日数の短縮を行ったため、入場者数や入場料収入への影響はありましたが、新たなイベントの実施や PR など効果的な企画・実行を行ってきたことで、大幅な減少とならなかったことは大きな成果であると評価します。下半期においても様々なイベントの実施や PR を行ったことで市民サービスの向上に努めたことは大きな成果であると評価します。次年度も更なる管理運営に期待します。 施設運営やイベントに関して、グラウンド・ゴルフ DAY やサッカー教室などの運動施設の空き時間を利用したイベントを実施し、利用率の改善に努めていました。また、多世代、ハンディキャップを抱える方に向けたスポーツイベントを提供し、公園利用者全体の満足度向上に励んでいることを評価します。 施設管理に関しては、王仁公園、香里ヶ丘中央公園の危険木を調査し、造園分野の強みを活かした樹木の維持管理を実施していることを評価します。 収支状況に関しては、令和 5 年度のプール運営経費の大幅な予算超過から、令和 6 年度の大幅な予算超過について、次年度は支出計画を見直し経費削減に努め、収支改善につなげることを期待します。			

施設名	枚方市自動車駐車場（岡東町自動車駐車場）			指定管理者	ミディ総合管理株式会社	施設所管部署	交通対策課
指定管理期間	R4.4～R9.3(2022.4～2027.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	定期予約システムやベビーカー無料貸し出しの開始など、事業計画に即したサービスを展開しているほか、トラブル等への対応や設備・機器の故障への迅速な対応など有人管理の利点を活かした管理運営をしています。 污水管が詰まりやすい状況に対して、業者による清掃や年 3 回の自主的な清掃によってトラブルの未然防止に努め、施設の維持管理に貢献した点を評価します。 利用者に対する従事者の接客対応について、入社時研修や人権研修などの研修への参加や表彰制度を通じて、接客レベルの向上も図られていることも評価します。 また、令和 6 年 4 月から QR コードから回答できるご意見箱を導入したことで、場所や時間を選ばず意見を収集できる環境が整えられています。今後も積極的にニーズを把握し、寄せられた意見を踏まえ、改善・実現に向けて取り組んでください。 引き続き、利用者選ばれ、安心できる駐車場の管理運営に努めてください。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市自転車駐車場			指定管理者	サイカパーキング株式会社	施設所管部署	交通対策課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	B	コメント	概ね適正に管理をしていただいておりますが、緊急時における防災マニュアルの配備がされていないことや、施設の案内表示について、市、指定管理者の表示がない施設があり、これらについては、改善をしていただきました。 再委託の届出や事業報告書の提出についても遅延がみられました。基本仕様書や基本協定書等で定めている期限を遵守してください。 提案事業である一時利用の機械式の導入やそれに伴う利用時間の24時間化（枚方市駅西、枚方市駅東、香里園町を除く）など利便性向上のために積極的に取り組んでいただきました。また、防犯対策のため防犯カメラの設置をしていただきました。 老朽化した設備の管理強化、場内の防犯性の強化、LED化による省エネの推進などの実行による場内環境の改善に取り組んでいただきました。 今後も場内環境等のさらなる改善、これまで培われたノウハウを生かしながら安心安全の自転車駐車場運営に期待します。			

施設名	枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場			指定管理者	図書館流通センター・ 長谷工コミュニティ共同事業体	施設所管部署	中央図書館・ 公園みどり課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	図書館については、貸出冊数は前年度を上回る利用実績となり、建て替え以降毎年記録を更新し続けています。分館の中でも最も利用が多く、貸出・返却、予約といった日常の業務が多忙な中にもかかわらず、みどりの広場も活用した多種多様な事業展開や地域団体と連携したイベントの開催、市民参加型の特集展示等も実施されており、そうした取り組みが一定効果となって数字に表れているものと判断できます。年度事業計画書に記載した事業については、ほぼ実施され、特にみどりの広場を活用した青空おはなし会は年々開催回数を増やして実施されていることも高く評価します。今後も公園と一体的な施設の特性を活かした魅力的な事業を展開するとともに、地域との連携を重ね、地域とのつながりを大切にしながら香里ヶ丘図書館の存在価値を追求する姿勢を保ち続けていただきたいと思います。 令和7年度は指定管理期間の中間期となることから、事業計画書において提案された内容については、年度事業計画書に記載がなくとも、指定管理期間中の早い段階で効果的に実施されることを期待します。 みどりの広場については、令和5年度に引き続きイベントを継続的に実施しており、これまで以上の市民が参加しています。引き続き提案されたイベント等を着実に実施し、良好な景観の維持に努めながら、地域の活性化の拠点として定着することを期待します。また、図書館とみどりの広場の整備方針を踏まえ、これまで以上に双方が一体的に利用されるような取組が実施されることを期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。